

林業普及週間現地情報 (7/16 ~ 7/22)

森林管理課

木育出前講座 石垣市立大本小学校

7月18日(火)

平成29年7月18日(火)、石垣市立大本小学校において、小学1年生から6年生計9名を対象に木育出前講座を行った。

同校は昨年度も木育出前講座を実施しており、生徒・先生方からの熱いリクエストで今年度も講座を行うに至った。今回は、座学、木工の2部構成で講座を行い、座学では、県の普及指導員より身近にある「木材の働き」について説明を行った。身近にある床や机、椅子などが鉄パイプ椅子等に比べ、温度の変化がないことや、木にはそれぞれ香りがあり、人にリラックス効果を与える事などを説明した。また、昨年度実施した校内の樹木について、クイズ形式で復習すると、ほとんどの樹木について児童らは覚えており、木への親しみが定着していることに喜びを感じた。

木工では、事前に児童と先生たちで集めたという木の実や木の枝等を使って行った。

始めに、先生からのリクエストで、雨天時に室内でも遊べるおもちゃとのことで、松ぼっくりけん玉、テリハボク(ヤラブ)を使ったコマ作りを行った。先生方もけん玉の紐を長くし、生徒と勝負するなど和気藹々と楽しんでいた。その後、児童各々の頭の中にある設計図を元に、自由工作を行った。松ぼっくりを使って、クリスマスツリーの様なオーナメントを作る子、モダマやドングリ等の木の実や木の枝で昆虫・動物やロケットを作る子等と各々の個性が輝いていた。

児童らは、「夏休みにも、もっといろんなものを作りたい」と意欲をみせた。今後、更に身近な樹木に興味を持ってくれることに期待したい。

(報告者：八重山農林水産振興センター 吉田、佐喜眞)

